

# 兵庫県感染症発生動向調査週報

平成20年第5週(1月28日~2月3日)

平成20年2月7日 兵庫県感染症情報センター - 発行

この週報は感染症法及びその関連法規に基づく感染症発生動向調査の県内状況を速報するものです。患者数は確定した値ではありませんのでご了承ください。感染症発生動向調査は全数把握対象疾病にあっては県(国)内の全医療機関、定点把握対象疾病にあっては指定の医療機関(定点)からの保健所(健康福祉事務所)への報告に基づいています。

2008年1月1日から麻疹と風疹が、それぞれ全数把握疾患に変更されました。

<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html> (2012年麻疹排除に向けて)

厚生労働省から「今冬のインフルエンザ総合対策について」が発表されています。

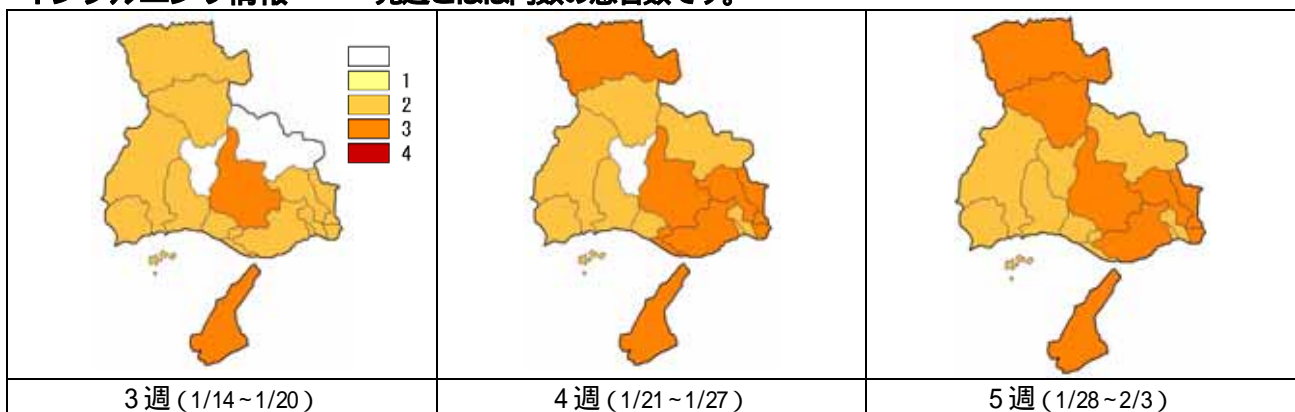
標語 <ひろげるなインフルエンザ ひろげよう咳エチケット>

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/index.html> (厚生労働省)

<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/infreport/report.html> (インフルエンザ様疾患発生報告)

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/index.html> (流行レベルマップ)

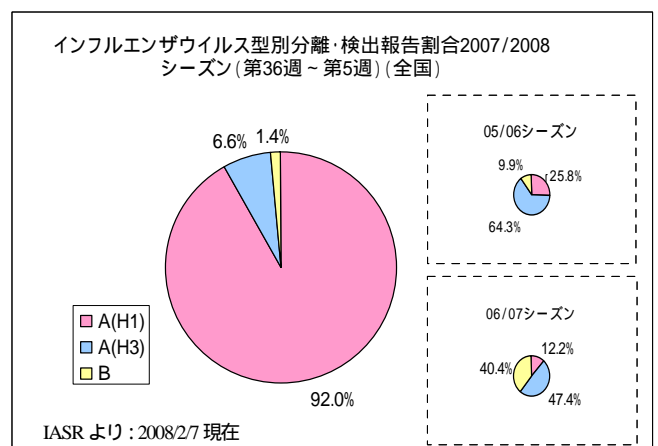
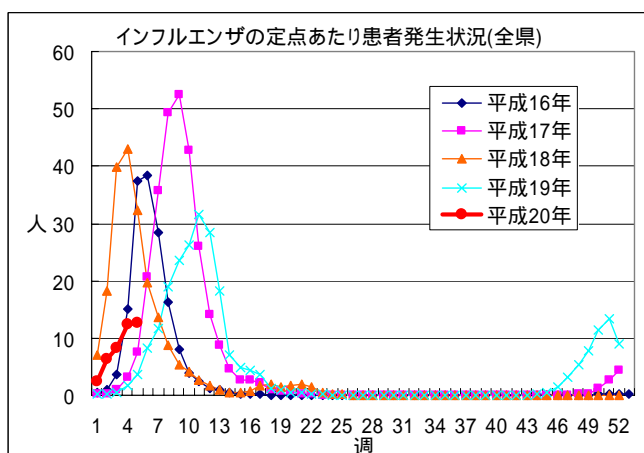
## インフルエンザ情報 先週とほぼ同数の患者数です。



全国のインフルエンザの定点あたり患者数は今週増加し、17.62人(先週15.08人)となりました。23府県で警報レベル、46都府県(兵庫県含む)で注意報レベルとなっています(第4週現在)。現在までのところ、全国で分離されているインフルエンザウイルスの約9割をA/H1亜型(Aソ連型)が占めています。(第36週~5週)

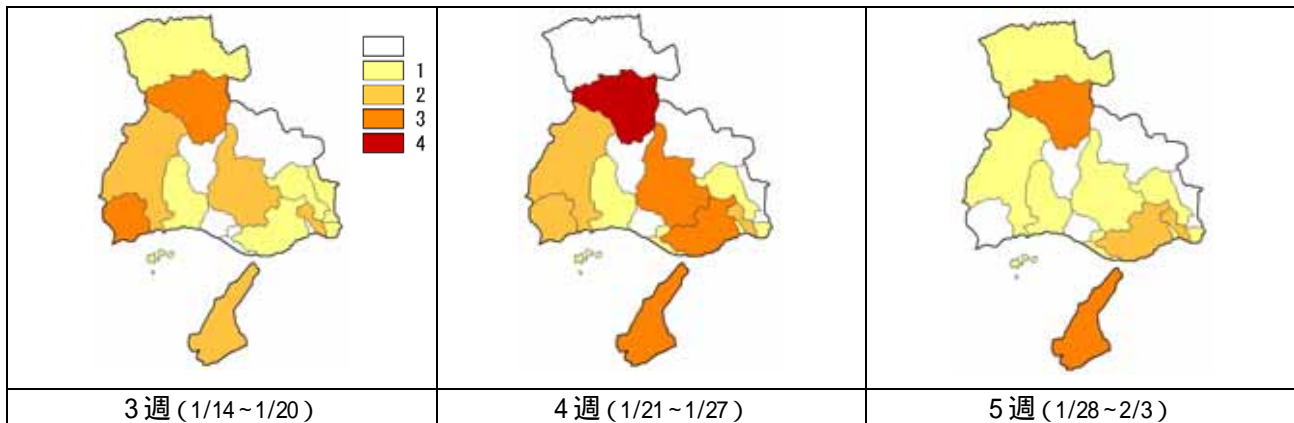
今週県内の定点からは患者数2,507人(先週2,460人) 定点あたり患者数12.60人(同12.36人)の報告がありました。先週とほぼ同数の患者数となっています。県内半数以上の保健所管内で注意報レベルである定点あたり患者数10.0人を超えており、先週に引き続き、社、和田山、洲本健康福祉事務所管内では定点あたり患者数20人を超えています。年明け以降、患者数の増加は比較的緩やかですが、今後とも注意が必要です。

インフルエンザ予防のために、帰宅時の手洗い・うがい、適度な湿度の保持、十分な睡眠やバランスのとれた食事、混雑する場所への外出は控える、外出時のマスク着用などを心がけましょう。



## 感染性胃腸炎

今週は患者数が減少しました。でも流行はまだ続きます。



感染性胃腸炎の定点あたり患者数は今週減少しました。感染性胃腸炎の主要な病原体とされているのがノロウイルスで、感染力が非常に強く、高齢者の施設や学校、病院などでヒト - ヒト間の感染によると思われる集団感染や院内感染が例年報告されています。予防の基本は手洗いの励行で、患者の吐物や便を処理する場合は使い捨て手袋とマスクを着用するなど注意が必要です。

厚生労働省のホームページにて「**ノロウイルスに関するQ&A**」が掲載されています。

<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/dl/040204-1.pdf> (厚生労働省)

## その他の定点把握感染症等の概況

水痘の定点あたり患者数は今週減少しました。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点あたり患者数は2週連続で増加しました。冬期に流行がみられ、学童期の小児に多い感染症です。RSウイルス感染症も冬季に流行をみせる感染症で、今週わずかに増加しました。流行性耳下腺炎の定点あたり患者数は今週減少しました。

## 定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数	先週	先週からの増減		疾病名	定点あたり患者数	先週	先週からの増減
1位	インフルエンザ	12.60	12.36	+0.24	6位	突発性発しん	0.49	0.64	-0.15
2位	感染性胃腸炎	8.40	9.51	-1.11	7位	流行性角結膜炎	0.43	0.43	±0.00
3位	水痘	1.27	1.80	-0.53	8位	流行性耳下腺炎	0.33	0.43	-0.10
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.19	1.16	+0.03	9位	咽頭結膜熱	0.19	0.19	±0.00
5位	RSウイルス感染症	0.62	0.60	+0.02	10位	手足口病	0.11	0.12	-0.01

## 全数把握感染症

1類感染症：報告はありません。

2類感染症：**結核 12名**（尼崎市5名、姫路市1名、西宮市2名、伊丹健康福祉事務所管内2名、豊岡健康福祉事務所管内1名、柏原健康福祉事務所管内1名）

3類感染症：**腸管出血性大腸菌感染症 1名**（神戸市：0157 VT2+）

4類感染症：**レジオネラ症 2名**（神戸市・肺炎型）

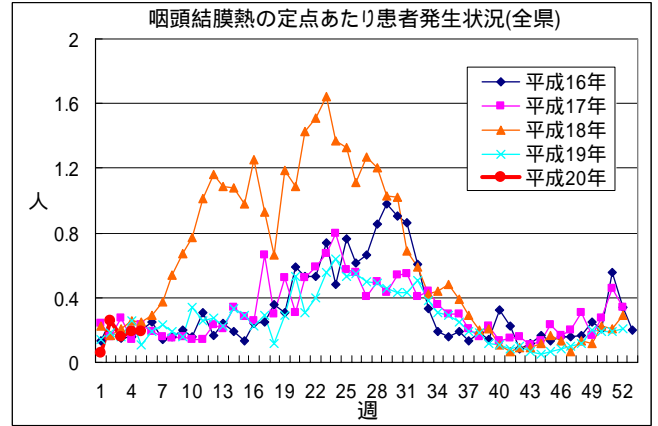
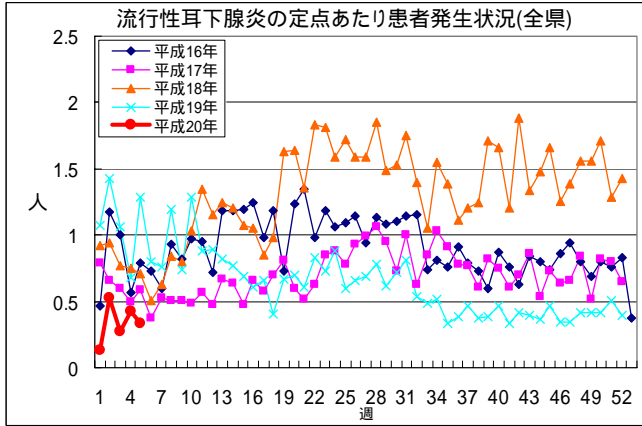
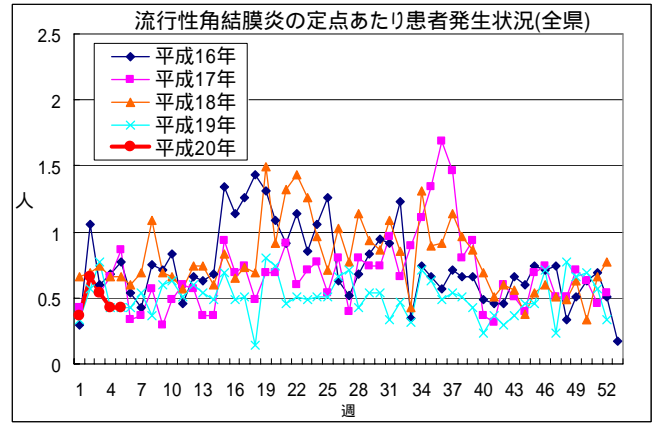
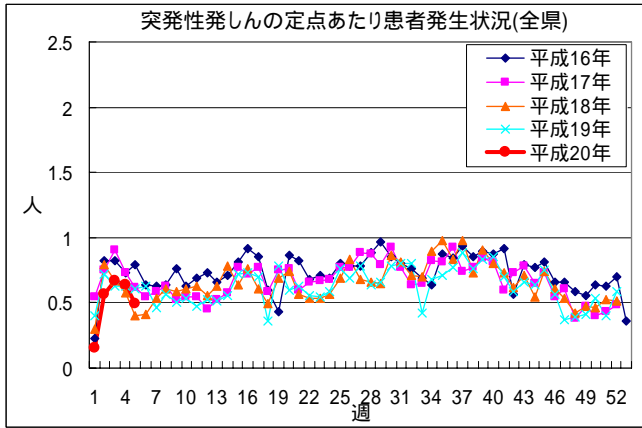
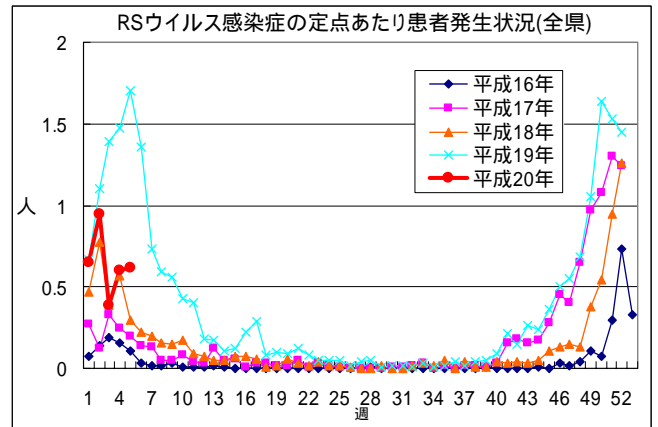
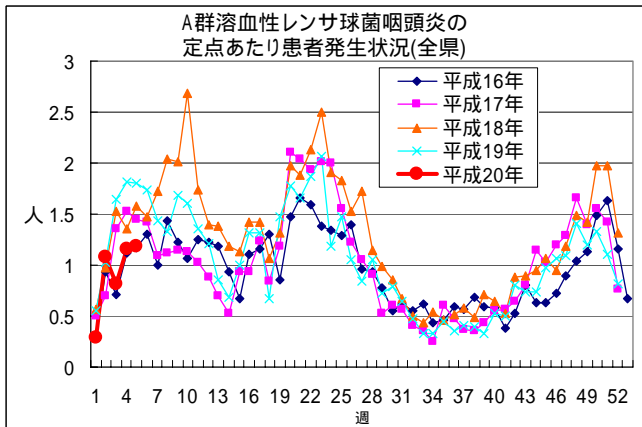
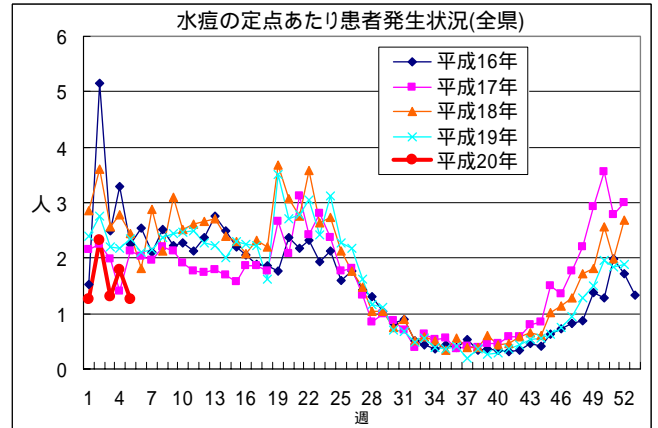
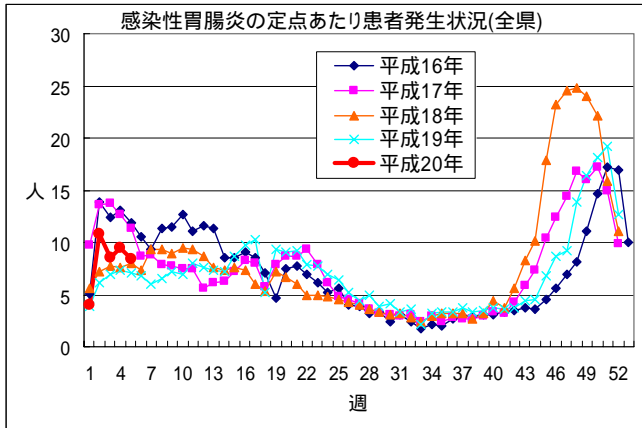
5類感染症：**アメーバ赤痢 1名**（神戸市）

**風疹 2名**（尼崎市・11歳/ワクチン接種歴無、姫路市・12歳/ワクチン接種歴1回有（風しん単抗原）・海外渡航者）

**麻疹 4名**（神戸市2名：14歳/ワクチン接種歴無、15歳/ワクチン接種歴1回有、伊丹健康福祉事務所管内1名：31歳/ワクチン接種歴不明/修飾麻疹、和田山健康福祉事務所管内1名：16歳/ワクチン接種歴1回有）

追加報告：**麻疹 1名**（尼崎市：26歳/ワクチン接種歴無；第4週）

## 目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDMR)がダウンロードできます。